

公益社団法人 日本小児保健協会 平成 29 年度 定時社員総会議事録

日時：平成 29 年 6 月 30 日（金）13：00～13：45

場所：大阪国際会議場（大阪府）10F 第 1 会場

〈総会の成立〉

平成 29 年 6 月 30 日（金）、大阪国際会議場 10F 第 1 会場において、社員総数 199 名（理事 25 名、代議員 174 名）のうち、出席者数 67 名に委任状 95 通を加え出席総数は 162 名で社員の過半数に達したことにより総会は成立した。議長は、渡辺博氏が議事を進行した。この一年の物故者へ黙祷が捧げられた。議事録署名人 2 名については、立候補、推薦はなく、議長から山川 紀子（三重県）、宮城 雅也（沖縄県）両代議員が指名され、承認が得られた。

〈挨拶〉

開会に先立ち、秋山 千枝子会長より挨拶がなされた。

〈報告事項〉

1. 平成 29 年度事業計画

*前田庶務担当理事より、「1. 平成 29 年度事業計画」について以下の説明がなされた。

平成 29 年度事業計画については平成 28 年度末日までに内閣府へ提出されているが、平成 29 年度第 1 回理事会においてセミナー・研修会等の参加費改定が承認された。会員への特典として、セミナー・研修会の参加費について非会員との差別化を図る。一部例外はあるが、概ね会員 3,000 円非会員 6,000 円程度の参加費に合わせる方向とする。平成 29 年度の開催予定および参加費改定については以下の通り。

（1）DENVER II—デンバー発達判定法—判定技術養成講習会（年間 2 回開催）

（1）第 1 回開催

日時：平成 29 年 6 月 29 日（木）（第 64 回学術集会開催時）

会場：大阪国際会議場（大阪府）

参加費：10,000 円（税込） ※変更なし

解説書：本体 3,000 円＋税

（2）第 2 回開催

日時：平成 29 年秋予定

会場：和光堂株式会社東京支店会議室

参加費：10,000 円（税込） ※変更なし

解説書：本体 3,000 円＋税

(2) 小児救急電話相談スキルアップ研修会

(1) 基礎コース

日時：平成 29 年 7 月 1 日（土）（第 64 回学術集会開催時）

会場：大阪国際会議場（大阪府）

参加費：会員 3,000 円、非会員 6,000 円

（改定前 会員 1,000 円、非会員 3,000 円）

(2) 実践コース（2 日間講習）

日時：平成 29 年 9 月 23 日（土・祝）・24 日（日）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

参加費：改定後 会員 15,000 円 非会員 30,000 円

（改定前 会員 15,000 円、非会員 18,000 円）

(3) 第 5 回傷害予防教育セミナー

日時：平成 29 年 6 月 29 日（木）（第 64 回学術集会開催時）

会場：大阪国際会議場（大阪府）

参加費：改定後 会員 3,000 円、非会員 6,000 円

（改定前 会員・非会員ともに 1,000 円（税込））

(4) 第 2 回多職種のための乳幼児健診講習会

日時：平成 29 年 12 月 10 日（日）

会場：エッサム神田（東京都）

参加費：会員 2,000 円、非会員 5,000 円 ※変更なし

(5) 第 2 回多職種のための発達障害の研修会（「第 1 回これから療育に携わる方のための発達障害の研修会」より名称変更）

日時：平成 30 年 1 月 21 日（日）

会場：東京大学鉄門講堂（東京都）

参加費：会員 3,000 円、非会員 6,000 円 ※変更なし

(6) 第 33 回小児保健セミナー開催

日時：平成 29 年 11 月 12 日（日）

会場：エッサム神田（東京都）

参加費：改定後 会員 3,000 円、非会員 6,000 円

（改定前 会員医師 10,000 円、会員医師以外 5,000 円、
非会員医師 12,000 円、非会員医師以外 6,000 円）

(7) 第1回多職種のための投稿論文書き方セミナー

日時：平成29年6月30日（金）（第64回学術集会開催時）

会場：大阪国際会議場（大阪府）

参加費：無料 ※平成29年度新規。変更なし

2. 平成29年度予算書

3. 平成28年度事業報告

*報告事項1～3について質問、意見はなかった。

4. その他

(1) 平成29年度協会活動助成について *小枝協会活動担当理事より説明がなされた。質問、意見はなかった。

(1) 小児保健奨励賞 研究助成の推薦

論文執筆者：金山 俊介（かなやま しゅんすけ）氏（島根県立大学看護学部／研究職）

論文名：小児期の神経性食欲不振症発症リスクに関する研究—小児用食行動関連質問紙による評価の試み—

掲載巻号：第75巻 - 5号 p573-578

種類：研究

論文執筆者：宗村 弥生（むねむら やよい）氏（山梨県立大学看護学部／教職・研究職）

論文名：児童の保健行動に影響する要因—共分散構造分析を中心にして—

掲載巻号：第75巻 - 4号 p474-482

種類：研究

(2) 小児保健・母子愛会賞について

小児保健・母子愛会賞については、従来「実践活動助成」として実施していた事業であるが、このたび、社会福祉法人恩賜財団母子愛育会より、平成29年度から助成奨励金の提供をいただけることとなり、平成29年度からの名称を「小児保健・愛育会賞」に改めて実施することとなった。平成29年度第1回の実施について慎重に検討した結果、該当なし。

(2) 『小児保健研究』電子ジャーナル化について

*小枝編集担当理事より説明がなされた。協会財政立て直しのための大きな取り組みとしての電子ジャーナル化について、会員、代議員にご理解・ご協力への感謝が述べられた。電子ジャーナル化に際して実施された対応について説明がなされた。質問、意見は

なかった。

(1) オンラインジャーナルホームページの更新 (2) 協会ホームページの更新 (3) 投稿規程等の改定 (4) 「小児保健研究」第75巻4号～5号への「重要なお知らせ」の掲載 (5) 全会員宛「「小児保健研究」完全電子ジャーナル化のお知らせ」郵送 (6) 団体会員宛「「小児保健研究(電子ジャーナル)」閲覧用団体会員パスワードのご連絡」郵送 (7) メールマガジン配信の開始

《審議事項》

1. 平成28年度決算書案ならびに監査報告

*佐藤財務担当理事より説明がなされた。引き続き鈴木監事より、監査報告書に関する説明として、計算書類およびその付属明細書並びに財産目録は法人の財産および損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認められたことが説明され、いずれについても承認された。

2. 平成29年度名誉会員の推薦について

*前田庶務担当理事より説明がなされ、承認された。

三重県 吉住 完 (よしずみ たもつ) 先生

広島県 岡崎 富男 (おかざき とみお) 先生

3. 日本小児保健協会学術集会について

*平岩副会長より説明がなされ、下記の開催について承認された。

(1) 第67回(平成32(2020)年度)日本小児保健協会学術集会について

開催地：福岡県

会頭：久留米大学 医学部小児科 山下 裕史朗 先生

(2) 第68回(平成33(2021)年度)日本小児保健協会学術集会について

開催地：沖縄県

会頭：公益社団法人 沖縄県小児保健協会 会長 宮城 雅也 先生

平成 29 年 6 月 30 日

公益社団法人 日本小児保健協会

議 長 渡 辺 博 ⑩

議事録署名人 山 川 紀 子 ⑩

議事録署名人 宮 城 雅 也 ⑩